

3rd.stage



75km地点を走行するNIPPO Team NIPPO at 75km point.



20 PHOTOGRAPH COLLECTION



池田町園ホール前をスタートする
At the starting zone, Ikeda Dennen Hall



池田町役場前を通過する選手
Riders passing by Ikeda Town Hall.

気になるライバル シマノ、BSアンカー、キナンCCD、ミヤタ・スバル!



9/17 sat. 池田町～静内町 第3ステージ ロードレース 188km

25km地点、ベテラン橋川(キナンCCD)が行く
HASHIKAWA (KINAN CCD) at 25km point.



積極的な佐野 (BSアンカー)、中川 (ミヤタ・スバル)
(L to R) SANO (BS Anchor) and NAKAGAWA (miyata-SUBARU)



若手、立里、根本(明治大)、林(道選抜)が追う
(L to R) TATESATO, NEMOTO (Meiji Univ.) and HAYASHI (Selected Hokkaido)

池田町の田園ホール前をスタートした選手達は、十勝川に沿って太平洋に向け南下。NIPPOが集団をコントロールしながらも、各チームともに激しいアタックを繰り返す。橋川健(キナンCCD)の単独逃げをきっかけに、4人が先頭集団を形成、1回目の山岳ポイントを橋川健が獲得するが、向かい風が強く先頭集団は後続に吸収される。

その後、広瀬学(キナンCCD)、廣瀬佳正(シマノ)が集団から飛び出し、徐々に差を広げながらホットスポットのある大樹町コスモール大樹道の駅へ向かう。この2人に後続から数名が合流、先頭集団、第2集団、第3集団と続く展開となった。天馬街道に入る手前で、集団から3人が抜けだし、先頭集団を形成、田代恭崇(ブリヂストン・アンカー)、三浦恭資(キナンCCD)、大内薫(シマノ)の順で山岳ポイントを通過した。

下りで先頭集団は5人となるが、残り5kmで後続に吸収。フィニッシュは集団スプリントとなり、ティロ・シュラー(ドイツ)が先頭をきった。2位は山本雅道(シマノ)、3位には学生の島田真琴が入った。学生が表彰式に上がったのは、第1回大会で北海道大学の松井久以来のことと、18年ぶりの快挙となった。

PHOTOGRAPH COLLECTION 21